

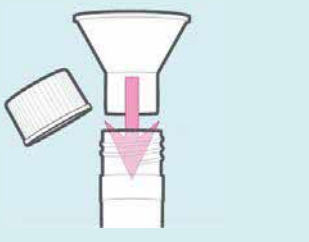
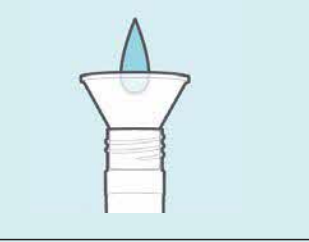
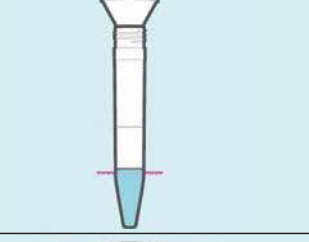
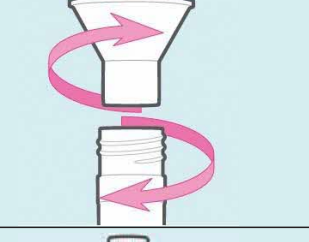
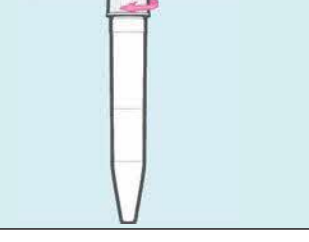
唾液検体での提出方法について
(学校・保育PCR検査対象者)

必ず、指定された容器に採取してください。

唾液の採取について

採取前の注意事項

飲食や歯磨き、うがい直後の唾液採取はウイルスの検出に影響を与える可能性があるため、避けてください。
目安として飲食等の後、最低10分以上、できれば30分ほど空けてください。

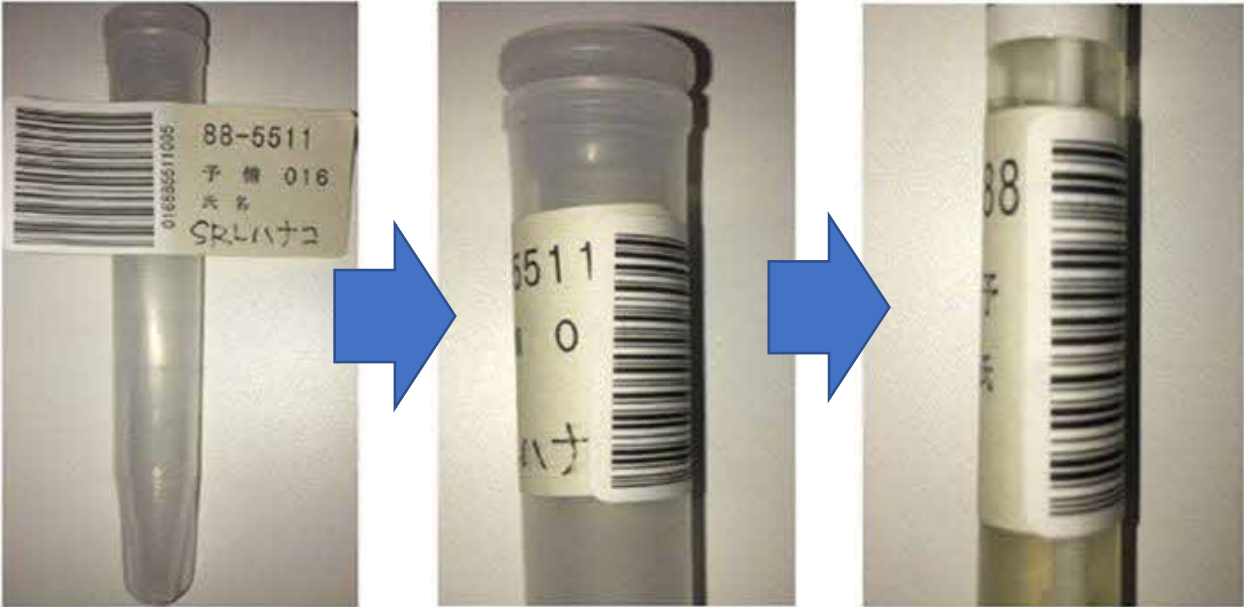
1. 容器のキャップを空け、付属の漏斗(ろうと)を取り付けます。キャップは検体提出時に使用しますので捨てないでください。 注意点：容器の内側は手で触らないでください。	
2. 自然に分泌される唾液を口の中に溜めます。 3. 口に溜まった唾液を容器に直接、入れてください。 5～10分間かけると、1～2mL採取できます。 漏斗には、口をつけても問題ありません。	
4. 容器の最初が目盛まで、唾液が入っていることを確認して下さい。	
5. 容器を垂直に持ち、漏斗を回しながら取り外します。 取り外した漏斗は、指定の場所に廃棄してください。	
6. 容器のキャップをしっかりと閉め、容器全体をアルコール等で拭きとってください。 7. 指定の場所に提出してください。	

唾液採取後、容器のキャップを閉め、アルコール綿等で拭き取った後、容器にラベルを貼り付けてください。

- 1 配布されたラベル
(カタカナで名前が明記されているか確認をしてください。)



- 2 ラベルを検査容器に貼り付けます。
(ラベルを汚したりしないよう注意してください。バーコードが読み取れなくなります。)



- 3 ラベルを貼り付けた検査容器は、パッケージ袋へ入れて、指定された日時、場所へ提出してください。(容器が配布された際に、入っていた袋へ入れ、チャックを締めて提出してください。)



回収日時
令和 年 月 日 ()

時 分～ 時 分まで

回収場所

唾液が出にくい場合は、耳の下～顎の下をマッサージしながら、
口の中に唾液を溜めてください。

